



2020年11月13日

各位

会社名 チエル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川居 睦  
(証券コード 3933 東証 JASDAQ)  
問合せ先 取締役 若松 洋雄  
(TEL. 03-6712-9721)

### 通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月13日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月22日の2020年3月期決算発表時に開示した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を上方修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,600	300	300	200	25.93 (※)
今回修正予想（B）	3,780	360	360	260	33.67
増減額（B－A）	180	60	60	60	7.74
増減率（％）	5	20	20	30	—
（参考）前期連結実績 （2020年3月期）	3,186	241	234	154	20.10 (※)

※当社は、2020年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり連結当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、進路部門においては、予定されていた進学相談会の多くが開催の延期または中止となり、業績は大きく悪化しました。一方で、文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」を背景として、情報基盤部門では「校内通信ネットワークの整備」事業の入札において無線LAN最適化ソリューション「Tbridge」の引き合いが伸長し、期初予想を超える収益を見込んでおります。以上により、情報基盤部門の収益増加が進路部門の収益減少幅を上回ることで、連

結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見込みとなりました。以上の結果、2021年3月期の連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以上